

(中間年) 令和8年度 湯沢市建設工事入札参加資格審査申請用  
提出書類チェックシート  
**(市外業者用)**

**記載例**

所 在 地 ○○県○○市○○○丁目○番○号

商 号 又 は 名 称 株式会社○○○○

代 表 者 職 氏 名 代表取締役 ○○ ○○

※ クリアファイル (A4判、無色透明) に下記番号順に入れて提出してください。

※ 該当するところに□をしてください。

◇秋田県への入札参加資格申請状況について

- ①市の申請と同じ営業所で申請済み  
 ②市の申請と異なる営業所で申請済み  
 ③県には申請しない (未申請) ※

※ 秋田県の入札参加資格 (格付け) を受けることが、湯沢市の名簿 (市外業者) 登載の要件です。

※ (○:全業者が提出するもの、●:該当する業者のみが提出するもの、-:不要)

No.	書類名	市外業者		申請者確認欄	湯沢市確認欄
		①	②・③		
1	提出書類チェックシート このシートで提出する書類を再度確認してください。	○	○	○	✓
2	入札参加資格審査申請書兼誓約書 (様式1) 「担当者氏名又は申請代理人」欄に電話等で申請の内容を照会した時、説明できる担当者名、電話番号を記載してください (行政書士含む)。	○	○	✓	
3	秋田県へ申請した入札参加資格審査申請書の写し 県内業者は、申請書(表)の写し、県外業者は入札参加資格審査申請書(県外建設業者用)の写しを提出してください (受付印等は不要、申請書1枚のみとする)。	○	○	✓	
4	委任状 (任意様式) 市と常時建設工事の請負契約を締結することができる従たる営業所に委任する場合は、提出してください。 (委任期間は、申請日または令和8年6月1日から令和9年5月31日までとしてください。)	●	●	✓	
5	営業所一覧表 (様式2) ※任意様式でも可 営業所が有する建設業許可を忘れずに記載してください。本社のみで営業所がない場合は、提出不要です。	●	●	✓	
6	経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(写) 申請には申請工種の総合評定値が必要です。有効期間に注意してください。	○	○	✓	
7	工事経歴書 (様式3) ※秋田県と同じ営業所で申請する場合は省略可 申請する営業所における、経営事項審査の申請をする日の属する事業年度の開始日の直前2年又は3年の平均完成工事高を記載してください。	-	○	✓	
8	技術職員調書 (様式4-1) 必ず提出してください (省略不可)。資格審査に申請する営業所(名簿に登録を申請する営業所)に勤務している技術職員のみを記載してください。	○	○	✓	
	技術職員調書 (様式4-2) ※秋田県と同じ営業所で申請する場合は、省略可 秋田県に申請していない営業所で登録を希望する場合は、必ず提出してください。なお、任意様式でも可とします。	-	○	✓	
9	法人→商業登記簿謄本(写)又は登記事項証明書(写) 個人→身分証明書(写) 申請日前3か月以内のものを提出してください。	○	○	✓	
10	国税納税証明書(写) 法人は「その3の3」、個人は「その3の2」。申請日前3か月以内のものを提出してください。	○	○	✓	
11	暴力団排除に関する誓約書兼同意書(様式7-1) 委任している場合でも本社(代表者)からの提出となります。	○	○	✓	
12	役員等調書 (様式7-2) 委任している場合は、役員のほか受任者についても記載し、その役職(「支店長」等)を記載してください。なお、N0.11・12の提出がない場合は、資格審査を行いません。	○	○	✓	
13	返信用長形3号封筒 ※2枚 受理通知書送付用及び資格審査結果通知用の2枚です。宛先を記載のうえ、110円切手を貼付し提出してください。	○	○	✓	
14	受理通知書 受理確認及び不足書類通知用です。	○	○	✓	

※申請書等の様式が前回のものと異なります。必ず今回の様式で申請してください。

# 湯沢市建設工事入札参加資格審査申請書兼誓約書

湯沢市長 様

湯沢市が発注する建設工事に係る入札にあたり要領の資格要件を満たし、この申請書兼誓約書及び添付書類の内容が事実と相違ないことを誓約します。

## ◇申請工種（「申請の有無」欄）

No.	工種	
1	一般土木工事	<input checked="" type="radio"/> 土木工事業、とび・土工工事業又はしゅんせつ工事業
2	法面工事	<input type="radio"/> レバーチャンバー
3	建築	申請する工種に○をしてください。申請する営業所において建設業許可を受けていなければ申請できません。
4	電気	
5	給排水	
6	鋼構造物工事	鋼構造物工事業
7	舗装工事	<input checked="" type="radio"/> 舗装工事業
8	一般塗装工事	塗装工事業(路面標示工事以外)
9	路面標示工事	塗装工事業(路面標示工事)
10	機械器具設置工事	機械器具設置工事業
11	電気通信工事	電気通信工事業
12	造園工事	造園工事業
13	さく井工事	さく井工事業
14	水道施設工事	<input checked="" type="radio"/> 水道施設工事業
15	解体工事	No.16から20までの工種は、 <b>市内業者のみ</b> 受け付けします。
16	石工事	<input type="radio"/> 石工事業
17	屋根板金工事	屋根工事業及び板金工事業
18	防水工事	防水工事業
19	内装仕上工事	内装仕上工事業
20	消防施設工事	<input checked="" type="radio"/> 消防施設工事業

※市外業者は、No.16～20の工種は申請できません。

## ◇申請担当者 又は 申請代理人

担当者氏名: <b>○○○○</b>	所属部課: <b>○○○○</b>
TEL: <b>○○-○○○-○○○</b>	FAX: <b>○○-○○○-○○○○</b>
(申請代理人・作成行) 申請書の内容に係る問い合わせに対応できる担当者を記載してください。代理人（行政書士等）が申請する場合であっても、担当者氏名は必ず記載してください。	
担当者氏名:	TEL:

## 記載例

湯沢市 受付印

※市記入欄

この欄には記載しないでください。

有・無

所在地や商号は略さずに記載してください。

× 秋田県湯沢市佐竹町1-1、(株)○○○○

## ◇申請者(主たる営業所)

法人番号(13桁)

1000001012345

〒 012-0001

○○県○○市○丁目○番○号

マルマルマルマル

株式会社○○○○

代表取締役 ○○ ○○

0123-45-1234

0123-45-1235

xxxx@xxxx.yuza



実印を忘れずに押印してください。

## ◇受任者(従たる営業所)

郵便番号・所在地

〒 012-8599

秋田県湯沢市佐竹町○番○号

マルマルマルマル ヒシヒシ シテン

株式会社○○○○ ◇◇支店

支店長 ○○ ○○

0183-12-3456

0183-12-7890



受任者の印（使用印鑑）を忘れずに押印してください。

## ◇社会保険等の加入の状況

雇用保険	<input checked="" type="checkbox"/> 加入済	未加入	適用除外
健康保険	<input checked="" type="checkbox"/> 加入済	未加入	適用除外
厚生年金保険	<input checked="" type="checkbox"/> 加入済	未加入	適用除外

該当するところに○をしてください。

使用印鑑を忘れずに押印してください。

## ◇秋田県への申請状況について

- 市と同じ営業所で申請済み
- 市と違う営業所で申請済み
- 県には申請しない(未申請)

該当するところに□をしてください。

## 使用印鑑

湯沢市の競争入札、見積りに参加し、契約の締結、代金の請求及び受領のため  
に使用する印鑑を押印してください。



# 委任状

## 記載例

令和 8 年 1 月 15 日

湯沢市長様

委任者 所在地 ○○県○○市○丁目○番○号  
商号又は名称 株式会社○○○○  
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○



私は、下記の者を受任者(代理人)と定め、次の事項に関する権限を委任します。

記

### 1 受任者

所 在 地 秋田県湯沢市佐竹町○番○号  
商号又は名称 株式会社○○○○ ◇◇支店  
受任者職氏名 支店長 ○○ ○○

様式 1 の「**使用印鑑**」と  
同じものを押印して下さい。



### 2 委任期間

令和 8 年 1 月 15 日 から  
令和 9 年 5 月 31 日 まで

今回の委任期間は、  
**申請日** 又は **令和 8 年 6 月 1 日** から  
有効期間の末日 (**令和 9 年 5 月 31 日**) まで  
としてください。

### 3 委任事項

- (1) 入札及び見積に関すること。
- (2) 契約の締結に関すること。
- (3) 代金の請求及び受領に関すること。
- (4) 保証金の納付、還付請求及び受領に関すること。
- (5) 復代理人の選任に関すること。
- (6) 前各号に付帯する一切に関すること。

委任事項については、一部のみを委任する  
ことはできません。

# 當業所一覽表

## 記載例

記載要領

- 「営業所等名称」欄には、本店(主たる営業所)及び営業所(従たる営業所)の名称を記載すること。
  - 「一般建設業許可業種(上段)」の欄には、当該営業所において一般建設業の許可を受けた建設業許可業種に○をすること。
  - 「特定建設業許可業種(下段)」の欄には、当該営業所において特定建設業の許可を受けた建設業許可業種に○をすること。
  - 営業所が本店(主たる営業所)のみの場合は、提出不要とします。
  - 同様の内容が記載されていれば、任意の様式でも構いません。

## 工事経歴書

## 記載例

## 営業所等名称

経営事項審査で2年平均を選択している場合は直前決算期及び前々年決算期を記載。

3年平均を選択している場合は（3期前）決算期も記載してください。

会計期間

前期決算期	R△ 年 4 月 ~ R○ 年 3 月
前々期決算期	R□ 年 4 月 ~ R△ 年 3 月
(3期前)決算期	年 月 ~ 年 月

工種: 一般土木工事

2年又は3年の平均完成工事高:

53,500 (単位:千円(税抜))

発注者	元請又は下請の区別	工事名	工事場所のある県市町村名	会計期間	前期決算期	前々期決算期	(3期前)決算期
秋田県	元請	〇〇△△工事	秋田県湯沢市	年 月 ~ 年 月	R△ 年 4 月 ~ R○ 年 3 月	R□ 年 4 月 ~ R△ 年 3 月	年 月 ~ 年 月
湯沢市	元請	□□〇〇工事	秋田県湯沢市	年 月 ~ 年 月			年 月 ~ 年 月
(株)〇〇建設	下請	△△□□工事	秋田県湯沢市	12,000	令和口 年 11 月 ~ 令和△ 年 1 月	年 月 ~ 年 月	年 月 ~ 年 月
							年 月 ~ 年 月
							年 月 ~ 年 月

申請を希望する工種毎に記載してください。

実績が3件に満たない場合は、3件未満でも構いません。

<本社で申請する場合>

経営審査事項の平均完成工事高を記載してください。

<従たる営業所で申請する場合>

名簿に登録を申請する営業所での平均完成工事高を記載してください。

工種:

2年又は3年の平均完成工事高:

(単位:千円(税抜))

発注者	元請又は下請の区別	着工年月～完成又は完成予定年月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月

## 【記載要領】

- 1 この工事経歴書は、湯沢市建設工事等入札参加者資格審査に申請する営業所(名簿に登録を申請する営業所)の経歴のみを記載してください。
- 2 申請する工種ごとに記載してください。(申請しない工種は記載不要です)。
- 3 経営事項審査で2年平均を選択している場合は、前期決算期及び前々期決算期を記載し、3年平均を選択している場合は、(3期前)決算期まで記載してください。
- 4 経営事項審査の審査基準日以前2年又は3年のうち、主な完成工事又は着手した主な未完成工事について、1工種につき3件以上5件以内を記載してください。
- 5 下請工事については、「発注者」の欄に直接発注した元請人の商号又は名称を記載し、「工事名」の欄には下請工事の名称を記載してください。
- 6 市内業者は、申請する工種の平均完成工事高が300万円未満(税抜)の場合は、当該工種での名簿登載を行いません。

## 記載例

## 技術職員調書

営業所等名称:

株式会社〇〇〇〇 ◇◇支店

## (1)工種別技術職員数

建設工事の種類	技術職員数(人)					営業所の専任技術者名 ※登録希望工種は記載必須
	1級	監理補佐	基幹	2級	その他	
一般土木工事	2	1		2		OO OO
法面工事						
建築一式工事						
電気工事						
給排水暖冷房衛生設備工事						
鋼構造物工事						
舗装工事	2				4	OO OO
一般塗装工事						
路面標示工事						
機械器具設置工事				1	● △△ △△	
電気工事	令和5年7月1日より、一般建設業許可の営業所専任技術者要件が緩和になりました。該当する場合は、専任技術者名の前に「●」を記載してください。					
造園						
さく井						
水道施設工事	1			2	△△ △△	
解体						
石工	等級の分類については、経営事項審査における技術職員有資格区分をもとに記載してください。					
屋根	一部、市独自で「その他」の技術者として計上を認めている資格(舗装施工管理技術者 等)もありますので申請要領 別表5 の技術職員用有資格者分類表でご確認ください。					
防水						
内装工事						
消防施設工事			2		△△ △△	

## 【記載要領】

- 1 申請時における、名簿に登録を申請する営業所の技術職員のみを記載してください。
- 2 (1)には、建設業法第7条第2号に規定する、建設業許可申請における営業所の専任技術者名を記載してください。
- 3 (1)工種別技術職員数の有資格者の分類については、有資格者分類表(申請要領 別表5)を参考にしてください。
- 4 (1)中の「監理補佐」は監理技術者補佐(建設業法施行令第28条該当)として、経営事項審査の技術者数と合致します。
- 5 同種の資格を1・2級等重複して所有している場合は、上位のものを記載してください。
- 6 申請日以前に6か月を超える恒常的な雇用関係にある技術者について記載してください。
- 7 (2)の2級の欄は、「2級技士」の技術者数を計上することとし、「2級技士補」の技術者数の記載は不要です。

(2)詳細内訳  
申請日時点で申請する営業所(名簿に登録を申請する営業所)の技術職員のみを記載してください。

資格の名	級	種別	人数
土木施工管理技士	1級		
	1級技士補	1	
	2級	土木	2
		鋼構造物塗装	
建築土	1級		
	1級技士補		
	2級	(1種~6種)	
建築施工管理技士	1級		
	1級技士補		
	2級	建築	
		躯体	
		什上げ	
電気工事施工管理技士	1級		
	1級技士補		
	2級		
管工事施工管理技士	1級		
	1級技士補		
	2級		
給水装置工事主任技術者			2
給水装置工事配管技能者			2
配水管技能者(耐震)			2
水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講者			2
解体工事施工技士			

市内業者で「水道施設工事」に申請する場合は、4種類全てを保有している資格者が1名以上必要です。

## 記載例

## 【記載要領】

- 1 申請日以前に6か月を超える恒常的な雇用関係にある技術者について記載してください。
- 2 申請時における、**名簿に登録を申請する営業所の技術職員のみを記載してください。**なお、申請しない工種に係る資格は記載不要とします。
- 3 同様の内容の記載があれば、任意様式でも構いませんが、任意様式の場合は**申請する営業所の職員が分かるようにマーカー等の印をつけてください。**

No.	氏名	フリガナ	生年月日	居住地 (市町村名)	法令による免許等		解体 講習 等	取得年月日
					名称	(登録番号)		
1	稻川 雄太	イナカワ ユウタ	S×年×月×日	湯沢市	1級土木施工管理技士	XXXX		SO年〇月〇日
2					1級舗装施工管理技術者			
3	雄勝 一郎	オガチ イチロウ	S×年×月×日	湯沢市	1級土木施工管理技士			
4					1級舗装施工管理技術者			
5	湯沢 次郎	ユザワ ジロウ	S×年×月×日	湯沢市	2級土木施工管理技士(土木)	△○△○		HO年〇月〇日
6	同様の内容が記載されていれば、任意の様式で提出可能です。					2級舗装施工管理技術者	△△□□	HO年〇月〇日
7	※申請する営業所以外の技術職員を含む様式で提出する場合は、 <b>申請する営業所の職員が分かるようにマーカーを引く</b> 等、工夫してください。					乙種 消防設備士	□□△△	HO年〇月〇日
8						給水装置工事主任技術者	△△△△	HO年〇月〇日
9						給水装置工事配管技能者	△△△△	HO年〇月〇日
10	※市外業者で、秋田県に提出した入札参加資格審査と同じ営業所で市へ申請する場合は、様式4-2は提出不要です。					配水管技能者(耐震)	△△△△	HO年〇月〇日
11						水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講者	△△△△	HO年〇月〇日
12	皆瀬 花子	ミナセ ハナコ	H×年×月×日	湯沢市	2級土木施工管理技士(土木)	□△□△		HO年〇月〇日
13					2級舗装施工管理技術者	△△□□		HO年〇月〇日
14					乙種 消防設備士	□□△△		HO年〇月〇日
15					給水装置工事主任技術者	△△△△		RO年〇月〇日
16					給水装置工事配管技能者	△△△△		RO年〇月〇日
17					配水管技能者(耐震)	△△△△		RO年〇月〇日
18					水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講者	△△△△		RO年〇月〇日

## 暴力団排除に関する誓約書兼同意書

## 記載例

私は、法令及び湯沢市が定める入札参加関連規定を遵守した上で入札参加を行うものとし、下記の事項について誓約します。

なお、暴力団排除に関する調査が必要と認められた場合、秋田県湯沢警察署に「役員等調書」を照会することについて同意します。

## 記

1 次のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

- (1) 湯沢市暴力団排除条例（平成24年条例第2号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員が実質的に経営に関与している会社、事業所等であること。
- (2) 役員等（個人の場合は代表者、法人の場合は登記簿謄本等に記載されている全ての者）が、暴力団員であること、若しくは暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者であること。
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用すること。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。

2 仕入れや委託先の会社、事業所等が暴力団又は暴力団員が実質的に経営に関与していることを知りながら、契約等の取引をすることはありません。

3 暴力団又は暴力団員からの不当な要求には決して応じません。また、不当な要求があった場合には、ただちに警察署へ通報【110番通報等】するとともに、湯沢市に報告します。

4 「役員等調書」は別紙のとおり。

様式1と同じ申請日を記載してください。

令和8年1月15日

湯沢市長様

委任先ではなく、本社（本店）の代表者による  
誓約書としてください。

所 在 地 ○○県○○市○丁目○番○号

商 号 又 是 名 称 株式会社○○○○

代 表 者 職 氏 名 代表取締役 ○○ ○○



## 役員等調書

## 記載例

フリガナ	マルマルマルマル				
法人名、商号、名称等	株式会社〇〇〇〇				
所在地 (本社)	〇〇県〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号				
役職名	氏名		生年月日		
	漢字	フリガナ	元号	年	月
1 代表取締役	〇〇 〇〇	マルマル マルマル	S	×	×
2 取締役	□□ □□	カクカク カクカク	S	×	×
3 支店長	◇◇ ◇◇	ヒビシ ヒビシ	H	×	×
4					
5	取締役や監査役等の役員のほか、最下段には本社より権限を委任された				
6	営業所等の受任者を忘れずに記載してください。				
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

※この書類は、暴力団排除に関する調査が必要と認められた場合、秋田県湯沢警察署に照会します。他の目的に使用しません。

※**申請時**の役員等について漏れなく記入してください。

※ 法人の場合は、**役員**(事業協同組合の場合は理事)**及び受任者**について記入し、その役職(「代表取締役」、「取締役」、「監査役」、「支店長」等)を記入してください。

※ 個人の場合は、事業主及び受任者について記入し、役職名には「事業主」、「受任者」のいずれかを記入してください。

市 記 入 欄	市内・市外	工事 No.
	市内・市外	コンサル No.
	市内・県内・県外	物品役務 No.

頁数 \_\_\_\_\_ / 総頁數 \_\_\_\_\_

## 役員等調書別紙

法人名、商号、 名称等	株式会社〇〇〇〇				
役職名	氏名		生年月日		
	漢字	カタカナ	元号	年	月
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					